

— あの感動が帰ってくる —
大七酒造presents

三大テノールの競演

福島がブラヴォーの嵐に包まれた、圧倒的な初演から一年半。
伝説の「三大テノール」が、母の日を前にパワーアップして帰ってきます。
国内外を舞台に輝く三人の歌声が、豊かな響きと感動をお届けする
至福のステージをお楽しみください。

ジョン・健・ヌッツォ

樋口 達哉

©yoshinobuFUKAYA/auraY2

笛田 博昭

©Takafumi Ueno

会場で大七酒造のお酒をお楽しみいただけます♪

※車を運転される方はご遠慮ください。※客席ではご飲食いただけません。

2026年 5月9日 土

14時45分開場・15時30分開演

会場：ふくしん夢の音楽堂 大ホール
(福島市音楽堂大ホール)

福島市入江町1-1 TEL:024-531-6221

入場料
全席指定

SS席 7,000円・S席 6,000円・A席 5,000円(税込)

※未就学児は入場できません。

※車椅子席をご希望の方は福島民報社事務局までお問い合わせください。



チケット案内

プレイガイド

ふくしん夢の音楽堂、福島民報社本社・郡山本社・各支社支局・販売店、
ローチケ [ローソンチケット (Lコード: 22686)]、CNプレイガイド
※ファミリーマート内コピー機より、セブンチケット ※セブンイレブン店内マルチコピー機より

主催：大七酒造株式会社、(公財) 福島市振興公社、福島民報社、テレビユー福島
後援：福島県／福島県教育委員会／福島市／福島市教育委員会／二本松市／二本松市教育委員会
協賛：株式会社 福島アスコン

ピアノ：
河原 忠之

©K.Miura



■問い合わせ 福島民報社事務局 電話024-531-4171 (平日10:00~17:00)

大七酒造presents 三大テノールの競演



ジョン・健・ヌッツォ John Ken Nuzzo

モンテカルロ歌劇場ジャパンツアーに出演後、2000年にウィーン国立歌劇場にデビューし、オーストリア芸術新人大賞受賞。フォルクスオーパー、ザルツブルグ音楽祭に出演後、2003年よりメトロポリタン歌劇場に出演。NHK 紅白歌合戦への出演や NHK 大河ドラマ「新選組」メインテーマを歌うなど、クラシックファン以外にも抜群の知名度を誇る。類まれな声とテクニック、幅広いレパートリーで聴衆を魅了している。上皇上皇后両陛下とローマ教皇に歌声を披露した経験をもつほか、MLB、NFLやサッカー国際試合で国歌斉唱もつとめた。これまでグルベローヴァ、ゲオルギュー、ブルゾン、ヌッチ等世界の名歌手や、N 響、東響、札幌、京響、東フィル、名フィル、仙台フィル、OEK、ミュンヘンフィル等国内外のオーケストラへ客演。近年はドミンゴと歌劇「真珠とり」の二重唱や世界的ホルン奏者のパボラークとプリテンの珠玉の名作を共演し称賛を得ている。昨年は世界遺産・沖縄中城城跡での野外オペラ「ラ・ボエーム」、今年はピラミッドを背景にエジプト・日本交友公演への出演。歌曲「詩人の恋」や「日本の歌」、さらには JAZZ LIVEやTV朝日系列「SONG vs DANCE」へ出演するなどジャンルを超えて精力的に取り組んでいる。



©yoshinobuFUKAYA/auraY2

樋口 達哉 Tatsuya Higuchi

福島県出身。武蔵野音楽大学大学院修了後に渡伊。ハンガリー国立歌劇場《ラ・ボエーム》でヨーロッパ・デビュー後、ミラノ・スカラ座に出演する他、メトロポリタン歌劇場管弦楽団、モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団等と共演。ミラノ大聖堂、ヴァチカンのコンサートでも成功をおさめる。国内でも新国立劇場、二期会を中心に日生劇場やびわ湖ホール等で高評を得る。最近では2023年《トゥーランドット》《アンドレア・シェニエ》《ドン・カルロ》、2024年《影のない女》、2025年《さまよえるオランダ人》で絶賛を浴びる。その他「題名のない音楽会」「NHKニューイヤー・オペラコンサート」等でも活躍。イタリアの太陽を想わせる声と華を持つ日本を代表するテノール。3枚のソロアルバムをソニーよりリリース。二期会会員。東京藝術大学、武蔵野音楽大学講師。出身地・二本松市の観光大使。オンラインサロン【ヒグタツ倶楽部】開設。来年2月、二期会《道化師》に出演予定。



©Takafumi Ueno

笛田 博昭 Hiroaki Fueda

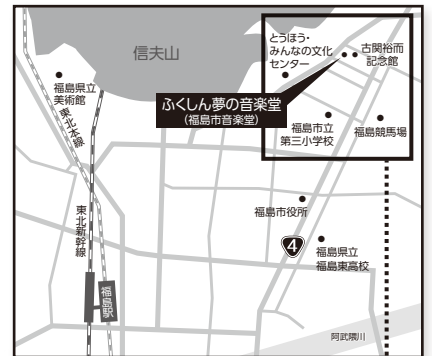
名古屋芸術大学音楽学部声楽科首席卒業。同大学院修了。第9回マダム・バタフライ世界コンクール及び第50回日伊声楽コンクール第1位。第20回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。2012年フェッラーラ国際コンクール第1位、その際にフェッラーラ歌劇場にて「イル・トロヴァトーレ」マンリーコ役でイタリアデビューを果たす。2023年6月のパレルモ・マッシモ歌劇場引越式公演では、急遽代役として《ラ・ボエーム》のロドルフォ役で出演し、聴衆をはじめ共演者や現地オーケストラから喝采を浴びた。2026年1月のウクライナ歌劇場来日公演では「トゥーランドット」のカラフ役に抜擢される。「サントリー万人の第九」「東急ジルベスターコンサート」「NHKニューイヤーオペラコンサート」「クラシックTV」などに出演し、近年メディアへの露出も増えている。NHKクラシック音楽サイト「らららクラブ」のファン投票「あなたの好きな日本人オペラ歌手」第一位を獲得。新潟県湯沢町特別観光大使。



©K.Miura

ピアノ:河原 忠之

錚々たる歌手から抜群の信頼を得る、日本の“歌”を支える声楽伴奏のスペシャリスト。2019年NHKニューイヤーオペラにも出演した男声オペラ歌手4人とのユニットIL DEVU（イル・デーヴ）（日本コロムビアよりCD発売中！）のメンバーであり、指揮者、企画プロデューサーとしても活躍。国立音大卒業、同大学院修了。国立音大及び大学院教授、新国立劇場オペラ研修所でも音楽主任講師として長年後進の指導にあたってきた。



伴奏:佐藤 紳平 (郡山市出身) 内藤 茜 ほか (福島市出身)

〈会場へのアクセス〉

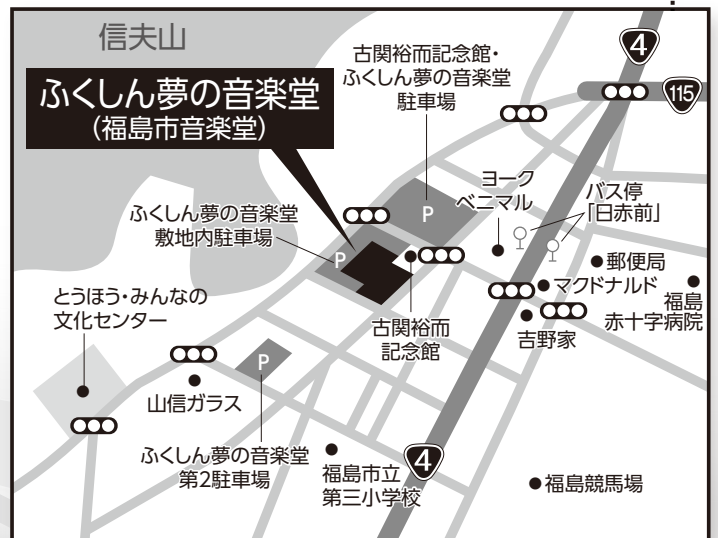
お車で越しのお客様へ 駐車場のご案内

駐車場名	駐車可能台数	音楽堂までの所要時間
ふくしん夢の音楽堂敷地内	約70台	—
古関裕而記念館・ふくしん夢の音楽堂駐車場	約180台	徒歩約1分
ふくしん夢の音楽堂第2駐車場	約70台	徒歩約5分

バス、タクシーで越しのお客様

- 福島駅東口からバス乗り場2・3番ポールより保原・梁川方面へ。東口から日赤前までは目安10～15分。
- 福島駅東口からタクシーで目安12分。

※道路状況によって異なります。



福島県立美術館で「大ゴッホ展 夜のカフェテラス」2月21日開幕